

# 当院で行っている生殖補助医療の先進医療について

## 1. タイムラプス撮像法による受精卵・胚培養(タイムラプス)

タイムラプス培養器は、培養している受精卵(胚)を一定時間おきに撮影し、培養器から外へ出すことなく、胚が発育する様子を観察する培養器です。胚が外の環境にさらされないため、胚のストレスが軽減すると考えられています。また、胚が分割する様子を詳しく観察できるので、胚の質をより正確に評価できるようになっています。

【費用】 1回の体外受精または顕微授精あたり2万円  
(自費でご負担いただきますが、福井県の助成金の対象になります)

## 2. 生理学的精子選別術

### (1)ヒアルロン酸を用いた生理学的精子選別術(PICSI:ピクシー)

ヒアルロン酸は卵子の膜に含まれる自然な物質です。PICSI では、ヒアルロン酸を含んだ培養液を用いてより自然に近い形で精子を選別することにより、DNA 損傷や染色体の異常が少ない精子の選別ができ、受精率や着床率の向上が期待されている新しい技術です。

【費用】 1回の顕微授精あたり1万4千円  
(自費でご負担いただきますが、福井県の助成金の対象になります)

### (2)膜構造を用いた生理学的精子選別術(ZyMöt:ザイモート)

一般的な精液の調整法では良好な精子を得られない方がおられます。膜構造を用いた生理学的精子選別術(ZyMöt)は、特殊なフィルターと精子の運動性を利用して良好な精子を回収する方法です。精液を短時間で調整できるので、精子のダメージやストレスを軽減することができます。

当院では、これまでの顕微授精で良好な精子を得るのが難しく受精卵(胚)の質が不良で、なかなか妊娠に至らない方を対象に、膜構造を用いた生理学的精子選別術を用いた精子の調整を行います。

【費用】 1回の顕微授精あたり2万5千円  
(自費でご負担いただきますが、福井県の助成金の対象になります)

各先進医療に関する助成金については別紙「特定不妊治療費助成制度のご案内」をご参照ください。

その他、詳しくお聞きになりたいことがある方は Net4U からお問合せいただくか、平日 10:30から 16 時までの間に高度生殖医療センターまでお問合せください。

※当院は SNS(Net4U)を利用した連絡ツールを採用しており、通院中の皆様にご登録をお願いしております。登録がまだお済みでない方は、登録方法をお伝えしますので、スタッフにお声かけください。

福井大学医学部附属病院 高度生殖医療センター

# 特定不妊治療費助成制度のご案内

福井県と各市町村は、不妊治療を行う方を対象に治療費助成しています。  
助成対象となる条件や助成内容の詳細は、各ホームページをご覧ください。

福井県は不妊治療される方を応援します！



《 ホームページ QR コード一覧 》

|   |             |            |  |            |
|---|-------------|------------|--|------------|
| <b>福井県</b><br>県でも助成事業を行っており<br><u>県の助成が優先</u> されます。<br>申請をお考えの方は、まずは<br>こちらからご確認ください。 |             | <b>福井市</b> |  |            |
| <b>敦賀市</b>  | <b>小浜市</b>  | <b>大野市</b> | <b>勝山市</b>                                     | <b>鯖江市</b> |
| <b>あわら市</b>   | <b>越前市</b>  | <b>坂井市</b> | <b>永平寺町</b>                                    | <b>池田町</b> |
| <b>南越前町</b>   | <b>越前町</b>  | <b>美浜町</b> | ※申請に必要な書類や申請期限<br>など、市町村により異なります<br>のでご注意ください。 |            |
| <b>高浜町</b>  | <b>おおい町</b> | <b>若狭町</b> |  |            |